ご挨拶

彩企業年金基金
理事長 北林 辰哉
（株式会社 丸一）

事業主さま及び加入者の皆さまには、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当基金の事業運営に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、7月24日に開催された第5回代議員会にて、2017年度の事業報告、決算等の審議事項にあたり承認をいただきました。当基金としては初めての決算を迎えることとなりましたが、設立以後順調な運営を維持できましたことも、偏に事業主さま、加入者さまの温かい御厚情の賜物と深く御礼申し上げます。

雇用・所得環境の改善が続くなかで、我が国の景気は引き続き緩やかに回復が続くことが期待されております。その中で「経済財政運営と改革の基本方針2018」(いわゆる骨太方針)などの閣議決定や「人づくり革命基本構想」の実行、「働き方改革」関連法の施行などの各種政策が実施され、経済の好循環の更なる拡大が期待されております。経済環境が大きく変動することが見込まれますので、当基金といたしましては、皆さまの給付を守り、老後の生活を支えられるよう、より一層健全な運用と運営に努めてまいる所存でございます。

本年4月より、DC制度実施事業所さまにおける「マッチング拠出」制度が開始いたしました。制度のご利用を開始していただきました皆さま、並びに制度に関するアンケートにご協力いただきました事業主さま、加入者の皆さまに、心より御礼申し上げます。お寄せいただいたご意見は事務局内で検討し、今後の制度運営や業務に活かしてまいります。

当基金は今後も事業所さまの更なる発展とそこで働く皆さまの老後の安心を支える企業年金を目指し、事務局一同、いっそう業務に邁進する所存でございますので、どうかこれまで以上にご理解とご協力をお願い申し上げます。